

平成26年度 第4回 平塚市介護保険運営協議会 議事録

平成27年2月17日(金) 13:30~15:00

平塚市庁舎本館3階 304会議室

出席者(出席委員)

上野会長 前田副会長 尾上委員 岩本委員 清田委員 岡本委員 大畑委員
柳川委員 小幡委員 内田委員 増井委員 石内委員 飯田委員 船水委員

(11名出席)

(事務局)

高梨福祉部長

(介護保険課) 河野課長 高梨課長代理 諸伏課長代理 佐藤主管
高橋主管 熱田主査 吉川主事

(高齢福祉課) 田中課長

I 開会

議事に入る前の報告事項

過半数の委員が出席しており平塚市介護保険運営協議会規則第3条第2項により会議は成立。また、傍聴者はなし。

II 議事

議案1 「平塚市高齢者福祉計画(介護保険事業計画[第6期])平成27年度から平成29年度」について

資料1に基づいて事務局説明。

《質問・意見》

平成27年度の居宅療養管理指導の見込み量が平成26年度と比較すると低く設定されている。今後は増えないと見込んでいるのか。

<事務局>

見込み量は、過去の利用人数等を勘案し、その伸び率により算出している。居宅療養管理指導は増えていく見込みのため、平成26年度実績値の推計を含め、再度精査させていただきたい。

《質問・意見》

居宅療養管理指導の見込みについて、医科・歯科・薬局の内訳はあるのか。

<事務局>

内訳についてはない。

《質問・意見》

訪問入浴介護の見込み量は、平成24年度から26年度まで減少傾向にあるが、平成27年度以降増加しているのはなぜなのか。

<事務局>

全体として、要介護者が増加するという見込みであるため、ワークシートでの計算上、このような数値が算出されたと考える。

訪問介護入浴についても、平成27年度の実績値の推計を含め、再度精査させていただきたい。

《質問・意見》

地域支援事業費の見込みにおける介護予防・日常生活支援総合事業費について、平成27年度、28年度は4145万4千円で、29年度は4億3881万4千円となっている。この大幅な増加は、平成29年度に開始されるためなのか。

<事務局>

平成29年度より新しい総合事業を開始する予定である。平成29年度は、その分の介護保険給付額を介護予防・日常生活支援総合事業費へ移すことになる。平成27年度、28年度については、事業を開始するための準備期間と考えている。

報告1 平塚市高齢者福祉計画（介護保険事業計画〔第6期〕）素案に対するパブリックコメントについて
資料2に基づいて事務局説明。

《質問・意見》

例年、どれくらいのパブリックコメントが寄せられるのか。

〈事務局〉

今回は30件であったが、前回の計画策定年度（平成23年度）は50件ほど寄せられた。

報告2 地域密着型サービスに係る基準等を定める条例の改正について
資料3に基づいて事務局説明。

《質問・意見》

補足説明をしてほしい。

〈事務局〉

これまで、地域密着型サービスは転入後3か月しないと利用できなかったが、平成27年4月以降、転入と同時に地域密着型サービスを利用することができる。

報告3 地域密着型サービス事業所の指定更新について

※非公開案件

議事に入る前の確認事項

本議案について、事業者自身や従事者等に関する人員、設備、運営等の内容が含まれており、公開することにより当該法人の権利・競争上の地位、その他正当な利益を害する場合は、「平塚市介護保険運営協議会規則 第5条 ただし書き、その他会長が特に必要と認めたときは、協議会の議決により、公開しないことができる」の規定により、報告3は非公開とする。

次回の運営協議会の開催は、平成27年3月17日（火）を予定している。

Ⅲ 閉会